



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月3日

上場会社名 新興プランテック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6379 URL <http://www.s-plantech.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉川 善治
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 池田 俊明 TEL 045(758)1950
 四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	53,550	△10.1	4,278	△28.6	4,287	△29.5	2,168	△37.1
22年3月期第3四半期	59,589	△19.5	5,992	△17.5	6,084	△14.5	3,446	△11.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	46.91	—
22年3月期第3四半期	74.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	64,997	26,210	40.2	564.51
22年3月期	55,195	25,066	45.2	540.12

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 26,097百万円 22年3月期 24,970百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83,000	△5.2	6,560	△17.9	6,600	△18.7	3,500	△23.4	75.71

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

新規 — 社（ ）、除外 — 社（ ）

（注） 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

（注） 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

（注） 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期3Q	46,310,892株	22年3月期	46,310,892株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

23年3月期3Q	80,347株	22年3月期	79,741株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

23年3月期3Q	46,230,911株	22年3月期3Q	46,231,381株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の数値は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第3四半期連結累計期間】	6
【第3四半期連結会計期間】	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年12月31日）におけるわが国経済は、中国やアジアの新興国の経済発展に伴う輸出の回復などを背景に、一部の企業には業績の改善が見られました。しかしながら、円高やデフレの進行、厳しい雇用情勢が継続するなど、景気は足踏み状態となり、依然として先行き不透明な状況で推移しております。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内においては、主要顧客である石油・石油化学業界では、今夏の猛暑による石油製品の需要増や石油化学製品の緩やかな内需の回復と中国・新興国市場の活況により、収益は回復傾向にあります。しかしながら、国内における長期的な石油製品の需要は、人口減少、少子高齢化、環境意識の高まり等により、構造的に減少傾向が続き、過剰設備の解消が喫緊の課題となっております。石油業界の元売り各社は「エネルギー供給構造高度化法」に基づく、精製能力の削減計画を公表するなど、需要に見合った最適な生産体制の構築に向けて取り組んでいる状況にあり、メンテナンス費用や設備投資の抑制を継続的に実施しております。この影響により、当社の国内における受注環境は厳しい状況の中で推移いたしました。また、海外においては、順調な経済成長を背景に中国やアジアの新興国を中心として日系企業の設備投資が活況であり、当社に対する案件の引合は旺盛に推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、平成22年度を初年度として策定した第4次中期計画に沿って、付加価値の高いメンテナンスサービスを提供してまいりましたが、連結ベースの業績としては、受注高（エンジニアリング業）は前年同期比10.1%減の558億1千5百万円となり、完成工事高は前年同期比10.1%減の535億5千万円となりました。また、経常利益は前年同期比29.5%減の42億8千7百万円、四半期純利益は前年同期比37.1%減の21億6千8百万円となっております。

工事種類別の完成工事高内訳（その他の事業分を除く）

（単位：百万円）

完成工事高 （エンジニアリング業）	前第3四半期 累計期間	当第3四半期 累計期間	前年比	増減率
日常保全工事	13,117	12,780	△ 337	△ 2.6%
定期修理工事	26,267	25,170	△ 1,096	△ 4.2%
改造・改修工事	14,703	10,946	△ 3,756	△ 25.5%
新規設備工事	5,355	4,513	△ 842	△ 15.7%
合計	59,444	53,411	△ 6,032	△ 10.1%

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より98億1百万円増加し期末残高は649億9千7百万円となりました。この主な理由は、期末仕掛工事の増加による未成工事支出金が80億6千7百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末より86億5千8百万円増加し期末残高は387億8千7百万円となりました。この主な理由は、期末直近の工事量増加による支払手形・工事未払金が52億7千1百万円、未成工事受入金が49億1千1百万円それぞれ増加したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末より11億4千3百万円増加し期末残高は262億1千万円となりました。この主な理由は、四半期純利益の計上等により利益剰余金が10億1千2百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の業績予想につきましては、平成22年11月9日に公表しました「平成23年3月期第2四半期決算短信」における業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

1. 「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

2. 四半期連結損益計算書関係

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づき財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用に伴い、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,881,758	9,378,184
受取手形・完成工事未収入金	17,127,135	19,095,880
有価証券	1,999,609	2,199,398
未成工事支出金	14,656,721	6,588,731
繰延税金資産	198,706	579,150
その他	510,640	542,987
貸倒引当金	△3,739	△2,074
流動資産合計	47,370,833	38,382,259
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,536,145	3,619,317
土地	7,030,151	7,024,862
その他(純額)	595,896	593,524
有形固定資産合計	11,162,194	11,237,704
無形固定資産	293,118	350,502
投資その他の資産		
投資有価証券	3,488,186	2,950,954
前払年金費用	1,763,340	1,782,030
長期前払費用	23,721	26,888
繰延税金資産	50,436	61,911
その他	902,182	486,226
貸倒引当金	△56,900	△83,360
投資その他の資産合計	6,170,968	5,224,651
固定資産合計	17,626,281	16,812,858
資産合計	64,997,115	55,195,117
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	28,807,341	23,535,694
短期借入金	290,405	68,692
未払法人税等	92,302	1,312,262
未成工事受入金	6,399,184	1,487,344
工事損失引当金	115,560	115,560
完成工事補償引当金	21,000	19,500
賞与引当金	279,818	887,738
役員賞与引当金	53,100	81,000
その他	1,555,814	1,611,823
流動負債合計	37,614,526	29,119,616

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
固定負債		
繰延税金負債	776,557	600,194
退職給付引当金	42,090	40,359
役員退職慰労引当金	235,920	217,939
その他	117,991	150,751
固定負債合計	1,172,559	1,009,245
負債合計	38,787,086	30,128,861
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,754,473	2,754,473
資本剰余金	1,688,884	1,688,884
利益剰余金	21,512,184	20,499,289
自己株式	△37,080	△36,621
株主資本合計	25,918,461	24,906,018
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	179,339	64,156
為替換算調整勘定	△319	94
評価・換算差額等合計	179,019	64,251
少数株主持分	112,547	95,986
純資産合計	26,210,029	25,066,256
負債純資産合計	64,997,115	55,195,117

(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
完成工事高	59,589,514	53,550,678
完成工事原価	51,104,665	46,973,312
完成工事総利益	8,484,848	6,577,366
販売費及び一般管理費	2,492,355	2,298,860
営業利益	5,992,493	4,278,505
営業外収益		
受取利息	29,675	20,806
受取配当金	48,831	58,124
受取賃貸料	106,196	118,313
その他	63,782	38,982
営業外収益合計	248,485	236,226
営業外費用		
支払利息	13,543	8,208
売上割引	95,107	82,670
為替差損	—	73,673
その他	47,356	62,898
営業外費用合計	156,007	227,451
経常利益	6,084,970	4,287,280
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2,866	28,001
賞与引当金戻入額	4,295	—
その他	3,330	264
特別利益合計	10,492	28,266
特別損失		
固定資産除却損	90,151	2,789
ゴルフクラブ入会金評価損	—	18,150
その他	3,273	484
特別損失合計	93,424	21,423
税金等調整前四半期純利益	6,002,037	4,294,123
法人税、住民税及び事業税	1,951,614	1,621,251
法人税等調整額	555,782	485,737
法人税等合計	2,507,397	2,106,988
少数株主損益調整前四半期純利益	—	2,187,134
少数株主利益	47,656	18,453
四半期純利益	3,446,984	2,168,681

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)
完成工事高	10,039,588	11,729,339
完成工事原価	8,324,693	10,255,274
完成工事総利益	1,714,895	1,474,065
販売費及び一般管理費	737,620	725,666
営業利益	977,274	748,398
営業外収益		
受取利息	9,628	8,136
受取配当金	21,084	22,451
受取賃貸料	35,273	40,719
その他	24,522	23,854
営業外収益合計	90,508	95,162
営業外費用		
支払利息	3,207	817
売上割引	18,059	22,702
為替差損	—	20,174
その他	9,114	20,232
営業外費用合計	30,381	63,927
経常利益	1,037,401	779,633
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3,016	23,336
退職給付引当金戻入額	2,040	—
その他	—	24
特別利益合計	5,056	23,360
特別損失		
固定資産売却損	77	470
固定資産除却損	36,170	115
ゴルフクラブ入会金評価損	—	16,800
その他	3,000	315
特別損失合計	39,247	17,701
税金等調整前四半期純利益	1,003,210	785,293
法人税、住民税及び事業税	△23,328	193,694
法人税等調整額	466,080	378,024
法人税等合計	442,751	571,718
少数株主損益調整前四半期純利益	—	213,574
少数株主利益又は少数株主損失(△)	10,012	△472
四半期純利益	550,446	214,046

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,002,037	4,294,123
減価償却費	296,641	354,427
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△730	△24,794
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△23,800	1,500
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△472,964	△607,920
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△37,800	△27,900
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	510,602	20,420
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△38,884	17,981
受取利息及び受取配当金	△78,506	△78,930
支払利息及び手形売却損	13,850	8,208
複合金融商品償還損益 (△は益)	△11,479	—
複合金融商品評価損益 (△は益)	△15,480	6,550
為替差損益 (△は益)	21,142	55,258
ゴルフクラブ入会金評価損益 (△は益)	3,000	18,150
固定資産売却損益 (△は益)	△617	459
固定資産除却損	5,151	2,789
売上債権の増減額 (△は増加)	9,088,121	1,968,744
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△8,556,218	△8,067,990
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,880,601	5,271,646
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	1,180,670	4,911,839
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△784,819	△423
その他	△380,068	19,403
小計	4,839,245	8,143,542
利息及び配当金の受取額	78,506	78,930
利息の支払額	△13,628	△8,208
法人税等の支払額	△3,013,390	△2,797,846
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,890,733	5,416,418
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	200,000	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△549,420	△278,703
有形及び無形固定資産の売却による収入	7	516
投資有価証券の取得による支出	△301,740	△139,547
投資有価証券の売却による収入	562	0
子会社株式の取得による支出	△100,000	△206,400
貸付けによる支出	△200	△500,200
貸付金の回収による収入	—	10,600
その他	△38,458	△8,978
投資活動によるキャッシュ・フロー	△789,249	△1,122,712
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	12,179	221,712
長期借入金の返済による支出	△272,000	—
自己株式の取得による支出	△328	△459
配当金の支払額	△1,151,869	△1,153,500
少数株主への配当金の支払額	△200	△2,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,412,218	△934,247
現金及び現金同等物に係る換算差額	△33,308	△55,672
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△344,043	3,303,785
現金及び現金同等物の期首残高	10,606,032	11,577,583
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,261,989	14,881,368

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

当連結グループは石油精製、石油化学を主とする各種産業設備および産業公害防止の機械装置についての設計、製作、施工、販売ならびに保守その他これらに付帯する一切の業務を主事業内容としており、当該業務以外では売上高基準、営業損益基準とも10%以上となるセグメントがないため、記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

全セグメントの売上高の合計に占める本邦の割合が90%を超えており重要性がないため、記載を省略しております。

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

【セグメント情報】

当連結グループは、報告セグメントがエンジニアリング業のみであり、当連結グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」には当社のビル管理・保守営繕等が含まれております。

（追加情報）

当第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。